

◆台本のフォーマットについて

私がやりやすいと感じる、シチュエーションボイスの台本について、実際の台本形式で説明していきます。

シチュエーションボイスで、登場キャラがひとりなら、

このように、「」はつけずに書き始めて大丈夫です。

まず、台本は基本的に、

このような【横向き縦書き】でお願いします。

縦向きの横書きでも、

私個人はダメということはないのですが、

多くの声優さんには【横向きの縦書き】が好まれます。

それから、文字の大きさはとても大事です。

クライアント様から渡される台本、文字小さい事がとても多いです。

大きくて困ることはないのですが、気持ち大きめにしてください。

ちなみにこれは、14ptです。

最低でもこのくらいはほしい。

フォントは、ゴシック体が好まれる印象。

文字の細さや、一文字ごとの大きさが揃っている方が見やすいので。

このサンプル台本は、BIZ UDPゴシックです。

割と、このフォントの件が多い。

個人的にも見やすくて好きです。

改行は、句読点のところになど、
不自然じゃないところまで改行してあると読みやすいです。
また、あまり下の方まで文字がない方が良いです。
下まで目が行ったあと、上に戻ると目の動きが大きくなります。
そうすると、読み間違いが多くなる感覚があります。

悪い例で書くと、↑↑↑ちう。

ん、ああ、神事の意味でも大切な行事ではあるが……我は、祭りの日の人の
子らを見るのが楽しみなのだ。

読みやすいように直すと、

ん、ああ、神事の意味でも大切な行事ではあるが……

我は、祭りの日の人の子らを見るのが楽しみなのだ。

こんな感じだと、一文が長いときは

キリのいいところで改行をお願いします。

行間が詰まりすぎても少し見づらいので、

1.5行か2行分くらいだとい感じいです。

複数キャラ登場する台本の場合は、

キャラB 「キャラ名を色分けしてくれば」

キャラC 「ほぼ間違えないです」

台詞の途中でページをまたがないようにしましょう。

ページをめくる作業は一瞬気持ち切れるので、

ひとつの台詞の途中でページが終わるのは避けましょう。
お分かりかと思いますが、→これは悪い例です。
1ページ目から2ページ目のような、
話が変わるところで送ってもらうのが理想ではありません。

【SE:ジョインの足音】

【主人公のそばに歩み寄る】

ト書きや効果音など、収録しない文章は
【】で囲う、マーカーを引くなど、分かりやすくしておきます。
マーカーを引くときは、目に優しい色にしてください。
蛍光色やビビットカラーは非推奨です。

【右斜め前 遠く】

【ナナヤキド】

演技指示や、マイクの位置などは、
それが適用されるセリフの直前に書きます。
大体的場合は、前後の流れからキャラの感情を読み取りますが
『絶対にこの演技をしてほしい。それ以外は認めん』という
こだわりがある場合は、演技指示を書いてほしいです。

ページ番号は必ずいれてください。

私の場合は紙に印刷するので、
順番が分からなくなると終わります。

以上ができれば、PDFに変換して共有をお願いします。
それ以外のファイルだと、
閲覧環境によって行がずれたり、
フォントが変わったりすることがあるためです。

おまけ的なテクニックですが、

ゆ〜ったり読んでほしいところは

こんな感じで

改行を多めにすると

ちよつと

早口を

防止できると思います。

おなごいすると、

・文字の大きさ、フォント

・改行

・ページ送り

・ト書き等の指示

・ページ番号

について、このフォーマットを参考にいただければ
見やすく、やりやすい台本になると思います。

次ページからは、自サークル作品の実際の台本を掲載します。

◆幼馴染の若女将 トラック1 『再会』

BG: 蝉の声

SE: 主人公の足音

SE: 玄関前を掃き掃除している美弥子

【一段々と近づく主人公。美弥子が気づくと止まる】

【斜め左前 遠く】

あれ？ たっちゃん？

SE: 駆け寄る美弥子

【斜め左前 遠↓正面 普通】

わあ！ 久しぶり！ こっちに帰ってきてたの？

昨日から？ へえ、そうだったんだ。

SE: 主人公、紙袋を差し出す

ん？ なに？ ……お土産？

そんな、気使わなくていいのに…ふう、ありがとう。

SE: 紙袋の音

(中身を取り出しつつ)

えっや…。

わ…、おしゃれなお菓子だね…。

都会はこういってお菓子が色々あるんだろうなあ。

こっちは、お土産のお菓子って言ったら

お饅頭くらいしかないじゃない？

それも悪くないんだけど。

あ、ごめんね。

立ち話もなんだし、上がっていった？

中は涼しいから。

BG:フェードアウト

△場転▽

【—客室】

【—冷たいお茶をもってくる美弥子】

【斜め右前 遠】

【部屋の外から呼びかける】

たっちゃん、お茶持ってきたんだけど開けてもいい？

SF::ふすまを開け、中に入ってふすまを閉める

SE::美弥子移動

【斜め右前 遠↓斜め右前 普通】

お待ちごおさま。

SE:座る

外、暑かったでしょ。

冷たいお茶、どうぞ。

SE:机に2人分お茶置く

SE:美弥子、飲む

んく…ふう。

でもほんと、久しぶりだね。

たっちゃん、就職で上京してから初めて帰ってきたんじゃない？

……でしようっ？

おばさんもおじさんも、心配してたんだよ。

少し前、「電話もよこさないんだから」って、

うちのお祖母ちゃんに話してたの聞いちゃった。

私も心配だったんだからね。

……もう、当たり前でしょう。

親元離れたことがない幼馴染が、

いきなり都会で一人暮らしだなんて。

ちゃんごと飯食べてるかなあとか
生活できてるのかなあとか。
心配するに決まってるよ。
でも、まあ、見る限り元気そうだし、よかった。

SE:美弥子、お茶飲む

私？

私は相変わらず、かな。

まだお祖母ちゃんが女将をやってるけど、
ひざと腰があんまり良くないしね。

旅館のことは、いまは私がほとんどやっている感じ。

ああ、大丈夫。

今日はお客さんいないから、もう特にやることないの。
だからこうして、幼馴染とお茶飲んでお喋りしても平気。

ねえ、いじめていいよ？

そうなんだ。

すぐ帰るってわけじゃないんだね。

じゃあね、今日はここに泊まっていたら？
昔はよくここに泊りに来たじゃない。
ちよっと懐かしくなっちゃったっていつかね。

実家だけじゃなくて、

うちの旅館の良さも思い出してほしいなあって。
久しぶりに帰ってきたんだし、ね。

ほんと？

やったー！

あ、お代なんかいらなくて。

大したおもてなしができるわけでもないし。

ここは、たっちゃんのもうひとつの実家みたいなものなんだから、
のんびらしていいよ。